

2019年10月21日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

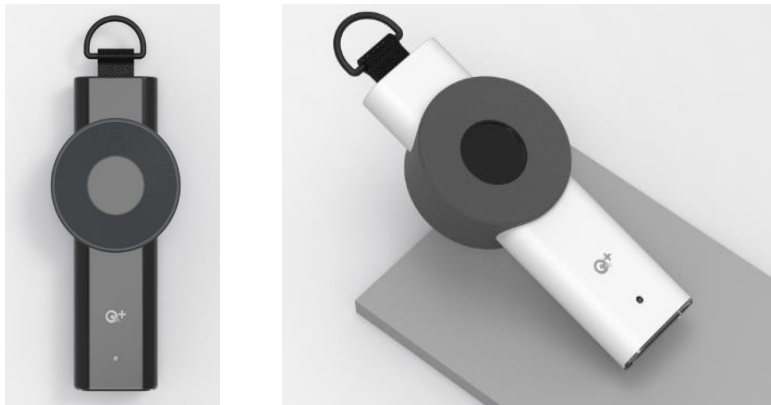
JCB、ソニーと共同で初の QUICPay+™対応指紋認証機能付き FeliCa デバイスを開発 ～認証や決済をより安全、安心、簡単に～

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長:浜川一郎、以下 JCB)は、ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社(以下 ソニー)と共同で、QUICPay+に対応した指紋認証機能付き FeliCa™ デバイス(以下、本デバイス)を開発しました。

本デバイスは、2019年10月16日(水)、17日(木)にハワイで開催された「第16回 JCB 世界大会」で初めて出展されました。

[第16回 JCB 世界大会について](#)

<指紋認証機能付き FeliCa デバイス デザインイメージ>



◆指紋認証機能付き FeliCa デバイスとは？

指紋センサー(丸い部分)に指をのせ、あらかじめ登録しておいた指紋と照合することにより本人認証が完了するデバイスで、本人認証用途に使用できるほか、電子マネーQUICPay+ (クイックペイプラス)として国内の QUICPay+加盟店でお使いいただけます。指紋認証により、安全、安心、簡単に決済を行うことができます。

◆利用シーンについて

従来、携帯電話・スマートフォンでの FeliCa 対応決済では、生体情報を利用した本人認証が使われていましたが、携帯電話・スマートフォン以外の個人で保有する FeliCa 対応決済機器に生体

認証機能が搭載されるのは今回が初となります。縦7センチ・横3センチほどの小型・軽量デバイスのため、持ち運びやすさを活かし以下の利用例を想定しております。

- コンサート会場やスポーツ施設など

入場時にデジタルチケットとして利用することで不正入場や不正転売防止に役立ち、会場内ではグッズ等の決済でも使用することが可能。

- 自動車や自転車等のシェアリングサービス

本デバイスでの事前決済後、利用時の本人認証として使用することでスムーズな利用が可能。

今後、お客様およびパートナー企業様のニーズを踏まえた高い本人認証が求められるサービスの提供を検討しています。

◆今後について

JCBは、2019年9月より本デバイスのPOC(Proof of Concept:概念実証)を開始し、スムーズな認証や決済が可能となる形状や仕組みなど、ユーザエクスペリエンス向上に向けた研究を重ねています。

2019年中にPOCを終了し、2020年の本デバイスの実用化を目指してまいります。

JCBは今後もお客様ニーズに応える安心安全なサービスならびに商品を開発してまいります。

※FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式で、ソニー株式会社の登録商標です。

※QUICPay+はJCBが提供する非接触IC決済サービスで、JCBの登録商標です。

<報道関係者からの問い合わせ先>
株式会社ジェーシービー 広報部 広報グループ
高宮 ayumi.takamiya@jcb.co.jp
TEL: 03-5778-8353